

教材2-1(1) 漢字の書き

年 組
 番 名前

○次の文章の――のひらがなを漢字に直して正しく書きましょう。(送りがながあるものは、送りがなをひらがなで書きましょう。)

私は、身のまわりのゴミの問題にかんしんをもちました。そのきっかけは、私の町でゴミのしゅうしゅう方法が変わるからです。ゴミのすて方が変わると、ゴミをへらすことにつながります。また、ゴミをしげんとして利用するためにも、分別することがこうりつ的だということです。

私は、ちいきのボランティアの方と、ゴミをひろう活動に参加したことがあります。ビンやカンだけでなく、粗大ごみがほうちされていることに驚きました。

こうした状況を少しでもかいぜんしたいと思います。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

年 組 番 名前

- 次の文章の――のひらがなを漢字に直して楷書で書きましょう。（送りがながあるものは、送りがなをひらがなで書きましょう。）

私の将来の夢は、体に良いお菓子のお店を開くことです。なぜなら、私たち人間は食べることで、^①せいめいを保っているので、体に良い食べ物を作りたいからです。特に、作りたいのは、野菜を使ったお菓子です。にんじんを使ったケーキを作ったとき、^②しじんの色がとても^③あざやかで、甘さが何とも言えず、^④じょうひんに仕上がりました。ケーキの^⑤きじを作るまでは、大変な作業ですが、オープンの^⑥でんげんスイッチを入れ、ケーキを^⑦やく瞬間、とても幸せな気持ちになります。

お店を開くための道は^⑧けわしくてとても大変だと思いますが、^⑨えいせい管理や、食品の^⑩しようみ期限についてしっかりと勉強したいと思います。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
<input type="text"/>									

○ 次の一 線部のひらがなを漢字に直しなさい。送りがなのあるものは、送りがなをひらがなで書きなさい。

皆さんは、ボランティア活動をしたことがありますか。

私は、ちょっとしたことですが、ボランティア活動を、楽しみながら今も続けています。

毎週日曜日の朝、家族四人でけんこうのために、家の近くの海岸を歩いています。そのとき、全員がビニール袋を持ち、歩きながら海岸のゴミをひろうのです。三十分ぐらい歩くと、ビニール袋はいっぱいになり、ちょうど海岸沿いの公園にたどり着きます。先週は、その後、背中の荷物を、父母にあずけて、弟と二人でキャッチボールをして、家族みんなでファミリーレストランで朝食をとり家に帰りました。家と海岸のおうふく四キロの距離で、いい運動にもなります。ボランティア活動を続けるには、自分が楽しくて無理なく続けられることも、大切な要素だと考えます。

年組番名前

④

③

②

①

年 組 番

○次の文章の――のひらがなを漢字（楷書体）に直しましょう。

明日は、いよいよ体育祭本番です。二・三年生の体育委員と環境委員を中心に、グランドのライン引きや、そうじ、用具のじゅんびをしました。また、トイレの場所やごみ箱の位置を大きく表示して、初めて来た人がまよつたり、ごみをグランドにすてたりしないように、工夫をしました。

競技の中では、絶対にがんばりたいのは、予選で勝ち続けているつなひきです。あと一回勝てば決勝戦、やぶれると三位決定戦となります。明日の午後三時ころには、閉会式があり、全校生徒がせいれつしている中で、校長先生から優勝クラスが発表されます。一生に一度しかない中二の体育祭、くいのないようにがんばります。

（送りがながあるものは、送りがなをひらがなで書きましょう。）

④

③

②

①

教材2－(5) 漢字の書き

- 神奈川県の「神」には「シン」、「奈」には「ナ」、「川」には「セン」、「県」には「ケン」という音（読み）があります。
皆さん、小学校の6年間でこれらと同じ音（読み）の漢字を次のとおり学習しています。

「ババ」といふ音(読み)のある漢字 ～～～ 13個

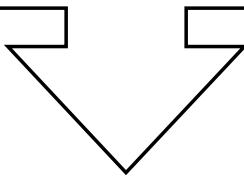
「シ」といつ音(読み)のめる漢字 13個
「セ」といふ音(読み)のまる漢字 14個

「ン」といふ音（読み）のめる漢字 13個
「ヰ」といふ音（読み）のまる漢字 14個

「ヒノ」という音(読み)のある漢字 ・・・ 14個
「ヒ」をもつて書(行類) ・・・ 14個

「ケン」という音(読み)のある漢字 ・・・ 14個

※「ナ」という音(読み)のある漢字は、小学校では学習していません。



- 1 それぞれの漢字を、どれくらい書けますか。次の枠の中に書きましょう。

シン	セン	ケン
	神	川
		県

- 2 書けなかつた漢字を教科書などで調べて、赤字で書いてすべての枠を埋めましょう。

- 3 上の枠の中の漢字を2個組み合わせてできる熟語を、下の枠になるべく多く書きましょう。

ヒント1：「シンケン」とか「センシン」とか・・・

ヒント2・音読みでなく訓読みを使ってもいいです。